

「堀越地区の石像群」

2種類、5体の石像があります。



第1番
弘法大師坐像
住宅の裏山の斜面



第2番
弘法大師坐像
里山の入り口辺り



第3番
弘法大師坐像
住宅裏の畑のあぜ道



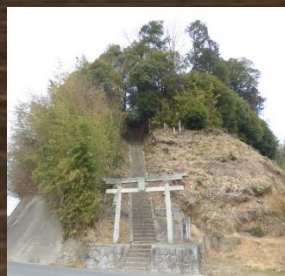
第4番
釈迦如来立像
集落内街路沿いの祠



第5番
弘法大師坐像
道路沿い

「聖神社」

月見ヶ城跡に建つ神社。急な階段を上る。毛利家に仕える小寺家の城で、現在も小寺氏の墓がある。

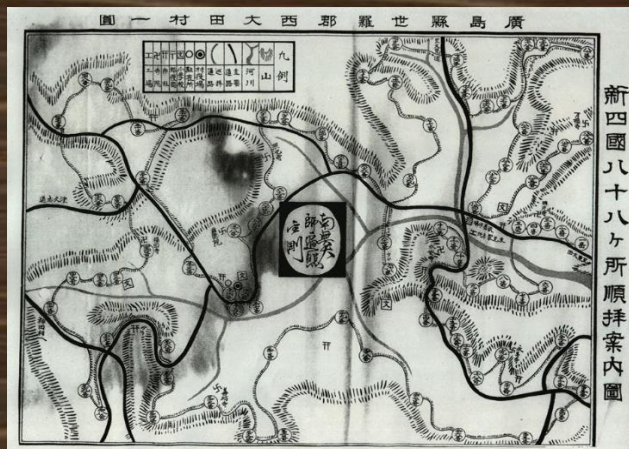


「西光寺廃寺」

禅宗のお寺で、100年程前に廃寺となった。本尊は康徳寺(東大田地区、雪舟庭や紫陽花で有名)に安置。現在はお堂を残すのみ。令和天皇が卒業論文の執筆で調査に来られた。

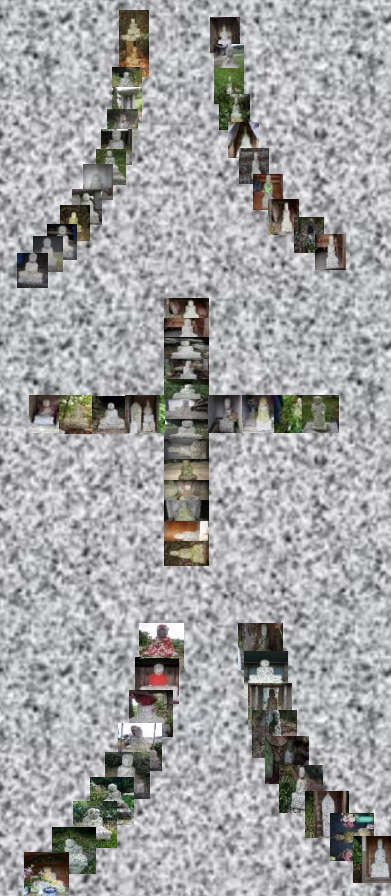
「西大田村新四國八十八ヶ所順拝案内圖」

1929(昭和4)年、児玉教全氏を中心に地元名士や住民により、西大田村の各所に石像を安置した当時の様子。案内圖は世羅郷土民俗資料館所蔵。



平成31年度世羅町ふるさと夢基金(世羅町)の助成を受けて、県立広島大学と西大田地区振興会連絡協議会の共同で作成しました。

箇所めぐり



歩いてみよう!

西大田
新八十八箇所
ウォーキングマップ
堀越地区
第1番～第5番